

ESDとSDGs

只見町の子どもたちの取り組み



最近、テレビや新聞で見たり聞いたりすることが多くなった「SDGs(エスディー・ジーズ)」という言葉。只見中学生の「新聞紙レジ袋」の取り組みがニュースや新聞に取り上げられたことで、興味を持った方も多いのではないのでしょうか。そこで、町民の皆さんに「SDGsとは何か」、「子どもたちが考えるSDGs活動」、「みんなでできるSDGs」などを紹介します。

SDGsとは

2015年9月の国連サミットで国連に加盟している全ての国が全会一致で採択した
サステイナブル ディベロップメント ゴールズ
「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称です。
それぞれの単語の頭文字と“Goals”の“s”をあわせています。

「SDGs」は、先進国・発展途上国を問わず全ての国を対象とした、経済・社会・環境の3つの側面のバランスがとれた社会を目指す世界共通の目標です。17の目標とそれらの目標を達成するための具体的な169のターゲットから構成されています。

それらは、貧困や教育などの社会に関する目標、雇用や格差などの経済に関する目標、気候変動や海と陸の資源など環境に関する目標など、広く課題を網羅しています。豊かさを追求しながら地球環境を守り、「誰一人取り残さないこと」を理念とし、2016年から2030年の15年間に世界で達成するべき目標となっています。

只見町のESDとSDGs

町内の小中学校は、「ユネスコスクール」に加盟し、「ESD (イーエスディー)」に取り組んでいます。

「ユネスコスクール」とは、ユネスコ憲章に示されたユネスコの理念を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校のことです。ユネスコスクールの活動目的の一つに地球規模の諸問題に若者が対処できるような新しい教育内容や手法の開発、発展を目指すことが挙げられています。

「ESD」は、「Education for Sustainable Development (持続可能な開発のための教育)」の略称です。現代社会の様々な課題を自らの問題として広く捉え、身近なところから取り組むこと (think

globally, act locally) で、課題解決につながる新たな価値観や行動を生みだし、持続可能な社会の創造を目指す学習や活動のことです。環境学習の他にも人権教育や生物多様性、地域の歴史・文化学習など、環境・経済・社会の多様な側面を総合的に学ぶ教育です。

「ESD」として、町内の小学校では田子倉湖散策や川遊び体験、伝統芸能発表などを行っています。

中学校では、浜辺のクリーンアップ作戦や新聞紙レジ袋の製作、地域合同防災訓練などを行っています。また、文化祭では世界の異常気象などに触れたうえで、世界の課題に目を向けた「只見中気候非常事態宣言」をしました。

これらをとおして、「只見町を理解し愛着をもつ」、「自然や文化、人に自ら進んで関わる」、「自分たちでできることを考え行動する」ことを身に付け、故郷や豊かな世界の存続に寄与できる子どもたちの育成を目指しています。

「ESD」は、「SDGs」の目標4「すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯教育の機会を促進する」のターゲットのひとつに位置付けられています。それだけでなく、持続可能な社会の創り手を育成する「ESD」は、「SDGs」のすべての目標を実現するための鍵となっています。

ユネスコ憲章 (抜粋)

第1条 目的及び任務

1 この期間の目的は、国際連合憲章が世界の諸人民に対して人種、性、言葉又は宗教の差別なく確認している正義、法の支配、人権及び基本的自由に対する普遍的な尊重を助長するために教育、科学及び文化を通じて諸国民の間の協力を促進することによって、平和及び安全に貢献することである。



田子倉湖散策 (只見小)



川遊び体験 (朝日小)



伝統芸能発表 (明和小)



只見中学校3年生
ほりかね こうた
堀金 康太さん

只見中学生のSDGs

只見中学生が今取り組んでいることは、SDGsを広めるために、新聞レジ袋 (エコバッグ) とSDGsバッジを製作していることです。町内に店舗を持つ業者さんなどに使っていただいたり、配っていただいたりしています。

その2点に加えて、今年の紅葉祭 (文化祭) で「只見中気候非常事態宣言」をしました。宣言の中には「ペット・フリー・マンデー」への取り組みも入れました。これは月曜日は特に、家でも学校でもペットボトル飲料の利用を控えるという取り組みで、持続可能な社会の実現に向けて頑張りたいと思います。

これらの只見中学校の取り組みをもっと広く多くの方に知っていただき、そして皆さんと一緒にSDGs達成に向けての活動をしていきたいと思っています。応援よろしくをお願いします。

只見中学生が作成したSDGsバッジ



皆さんも子どもたちと一緒に「SDGs」達成に向けて身近なところから取り組みましょう。